



栃木県で豚熱の患畜を確認！(国内91例目)

【概要】

○農場の概要

所在地: 栃木県那須塩原市

飼養状況: 約16,000頭

○経緯

5月24日 飼養豚で異常が見られる旨の通報を受け、

5月25日 病性鑑定を実施。

5月26日 栃木県の検査により豚熱の疑いが生じたため、農研機構動物衛生研究部門で精密検査を実施したところ、豚熱の患畜であることが判明。

91例目
那須塩原市



☆飼養衛生管理の再確認・再徹底をお願いします！！

○車両消毒の徹底、交差汚染の防止

特に、と畜場、死亡獣畜回収場所、家畜市場、共同糞尿処理場等畜産施設に出入りした際は、消毒を徹底しましょう。

○畜舎専用衣服・靴の着用、手指の消毒

○畜舎・器具のこまめな清掃、消毒

○野生動物との接触・侵入防止対策の徹底

ネズミ、昆虫の駆除、豚舎外壁の補修、防護柵・防鳥ネットの設置・補修等

○毎日の健康観察と早期発見及び異常時の早期通報

飼養豚に異状が見られたら、直ちに家畜保健所に通報を！



豚熱ワクチン接種豚の出荷について

農場からワクチン接種豚を出荷する際に「V」の標識を付ける必要がありましたが、令和6年3月28日指針の一部変更により、接種区域内のと畜場に出荷する場合、標識の必要はなくなりました。

接種区域外(北海道)のと畜場に出荷する場合は、「V」の標識を付ける必要がありますので、ご注意ください。